


## 職場指導者の部下育成力向上のための「OJT 実践講座」

1. **ネライ**：管理・監督者はリーダーとして集団やチームを率いて仕事をし、部下を育成する責任があります。OJT により部下を指導する必要な意欲とスキルを強化し、自らも一回り成長する場になります。

2. **対 象**：管理・監督者

3. **カリキュラム**（研修日数：3日）

研修メニューに戻る場合は、左上のブラウザの戻り矢印  をクリックしてください。

	研修内容	研修の方法
第一日	<p><b>1. 人材育成のあり方</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・次代を担う人材像</li> <li>・人材育成手法の三つの柱</li> <li>☆リーダーの役割行動</li> </ul> <p><b>2. OJT の進め方</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導ニーズの把握</li> <li>・指導目標の設定</li> <li>・OJT の実施と評価</li> <li>☆指導計画書の作成</li> </ul> <p><b>3. 仕事の棚卸しと改善、割り当て</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・仕事の洗い出しと分類仕分け</li> <li>・目的、有効性の追求</li> <li>・新しい業務割り当てが部下成長の契機</li> <li>☆課（部）業務棚卸し表の作成</li> </ul>	<p>情報提供 演習</p> <p>情報提供 演習</p> <p>情報提供 演習</p>
第二日	<p><b>4. OJT 指導の具体的方法</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然な、あるいは意図的な機会と場の活用</li> <li>・ティーチングとトレーニングの実際</li> <li>・コーチングの実際</li> <li>☆三ヶ月計画指導のコーチング</li> </ul> <p><b>5. OJT 効果をも高める要点</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モチベーション（動機付け）の高め方</li> <li>・状況対応型リーダーシップの行使</li> <li>・職場でのコミュニケーション</li> <li>☆リーダーシップの自己点検と対策</li> </ul>	<p>情報提供</p> <p>ロールプレ</p> <p>情報提供 演習</p>
第三日	<p><b>フォローアップ研修</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・OJT 効果の評価と処置方法</li> <li>・OJT フォロー面談の進め方</li> <li>☆問題職員の管理と指導育成</li> </ul>	<p>情報提供 演習</p>

\* 第三日のフォローアップ研修は3～6ヵ月後に実施するのが効果的です。